



2016年3月期 決算説明資料

2016年5月12日

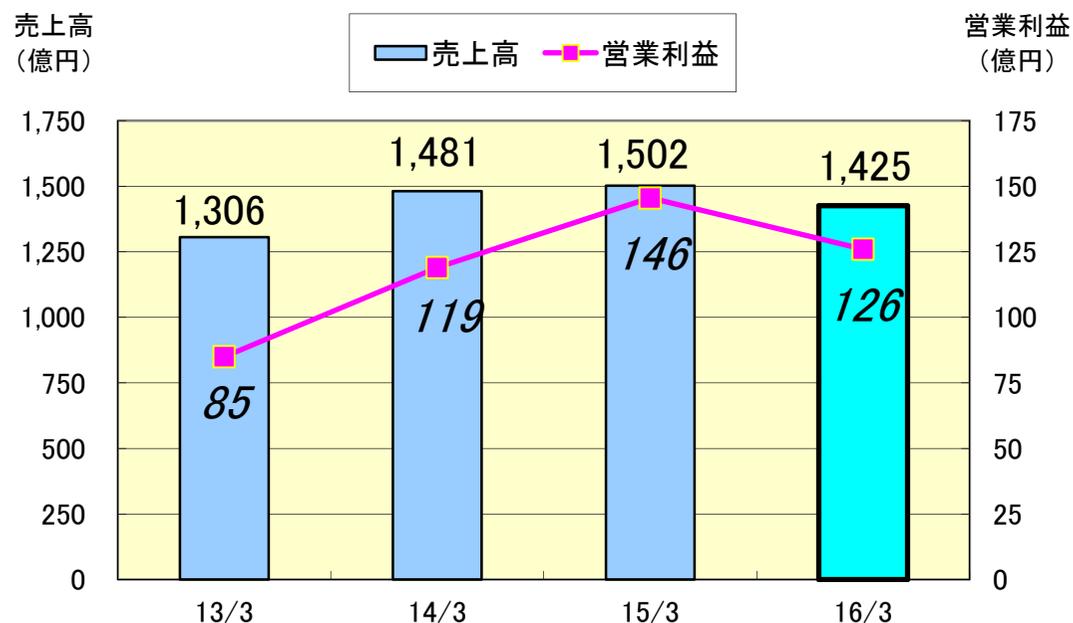
	(頁)
I. 2016年3月期業績	
・業績概要	(3)～(4)
・業績比較	(5)
・セグメント別売上高・営業利益実績	(6)～(9)
・主要指標比較	(10)
・特別損益内訳	(11)
・貸借対照表	(12)
・キャッシュ・フロー	(13)
II. 2017年3月期業績予想	
・2017年3月期 業績予想概要	(15)～(19)
・セグメント別予想売上収益・営業利益	(20)～(23)
・予想キャッシュ・フロー	(24)
・中期経営計画 定量計画 IFRS置き換え	(25)
III. トピックス(2015年4月～2016年5月)	(27)～(28)
IV. 連結子会社の概要	(30)～(31)

I . 2016年3月期業績

2016年3月期業績 概要 (1)

株式会社クレハ

- 売上高 1425.5億円 (前期比)
(△76.3億円、△5.1%)
- 営業利益 126.0億円
(△19.5億円、△13.4%)
- 経常利益 119.6億円
(△34.6億円、△22.5%)
- 親会社純利益 73.4億円
(△18.5億円、△20.2%)



- ・売上高は、PVDFやPGAが増収となったものの、医薬品や包装機械が減収となり、減収。
- ・営業利益は、機能製品が収益改善したものの、医薬品の一時金がないことなどにより、減益。
- ・経常利益は、営業利益の減少および為替差損益を含む営業外収支の悪化により、減益。
- ・親会社純利益は、経常利益の減少により、減益。(親会社純利益=親会社株主に帰属する当期純利益)

【特記事項】特別利益48.9億円には、投資有価証券売却益45.8億円あり。

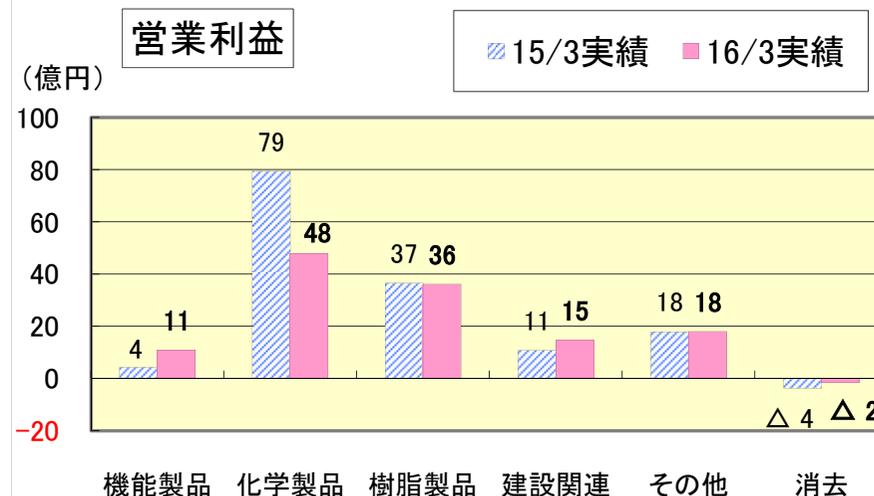
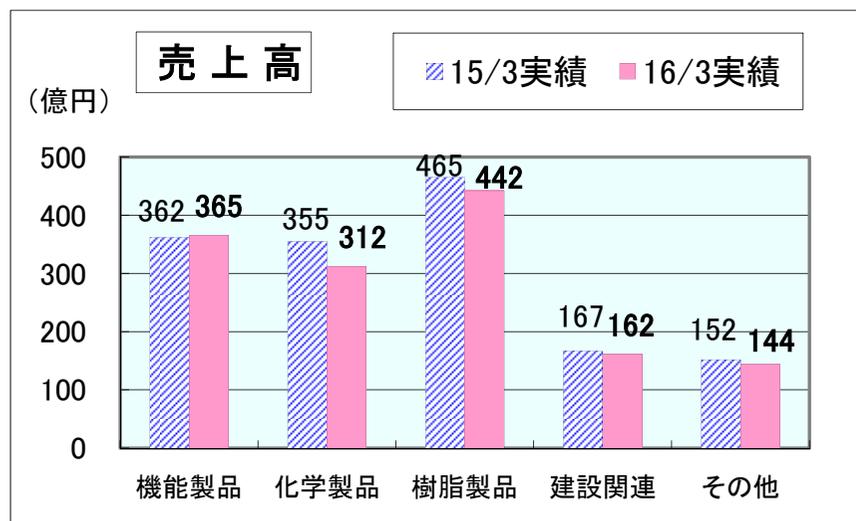
特別損失62.4億円には、構造改革費用44.9億円、固定資産除売却損11.3億円あり。

2016年3月期業績 概要 (2)

株式会社クレハ

セグメント別実績 (前期比)

- 【機能製品】 設備増強に伴うコスト増加があったものの、シェールオイル・ガス掘削用のPGA、LiB用バインダー向けPVDFの売上が拡大し、炭素製品は減収ながらも採算改善が進み、増収・増益。
- 【化学製品】 医薬品の一時金収入がなくなったことにより、減収・減益。
- 【樹脂製品】 売上が拡大した家庭用品は増設プラントの減価償却費負担増をカバーし増益となったものの、前期に大口出荷のあった包装機械が減少し、減収・減益。
- 【建設】 震災復興関連の公共工事は堅調も民間工事やプラント工事の減少で減収となったが、経費削減等により、増益。
- 【その他】 焼却炉更新工事に伴う産業廃棄物処理の減少で減収となるも、収益性の高い低濃度PCB処理が増加し、利益は前期並み。



KUREHA

業績比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	15年3月期実績			16年3月期実績						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連結	単独	増減額	増減率
売上高	1,502	864	1.7	1,426	801	1.8	-76	-5.1%	-62	-7.2%
営業利益	146	101	1.4	126	62	2.0	-20	-13.4%	-40	-39.1%
経常利益	154	117	1.3	120	62	1.9	-35	-22.5%	-55	-47.4%
親会社純利益	92	70	1.3	73	33	2.3	-19	-20.2%	-38	-53.7%
総資産	2,497	1,930	1.3	2,366	1,883	1.3	-131	-5.2%	-47	-2.4%
純資産	1,206	1,016	1.2	1,193	1,006	1.2	-13	-1.1%	-10	-1.0%
1株当たり 当期純利益	円 53.53	円 40.95	1.3	円 42.73	円 18.96	2.3	円 -10.80	-20.2%	円 -21.99	-53.7%
1株当たり 純資産	円 687.8	円 591.01	1.2	円 686.06	円 585.09	1.2	円 -1.74	-0.3%	円 -5.92	-1.0%
自己資本比率	% 47.3	% 52.6	0.9	% 49.8	% 53.4	0.9	% 2.5	-	% 0.8	-
配当金	年間12円(中間5.5、 期末普通5.5、記念1.0)			年間11円 (中間5.5、期末5.5)						
配当性向(連結)	% 22.4			% 25.7						

KUREHA

セグメント別実績【機能製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			15年3月期 実績	16年3月期実績		
				金額	増減	
連結売上高	ク レ ハ	炭素製品	60	52	-8	-13%
		機能樹脂	202	213	11	6%
		その他	5	4	-1	-26%
		計	268	270	2	1%
	連 結 子 会 社	炭素製品(中国)	19	15	-4	-21%
		電池材料	61	68	8	13%
		その他	241	248	7	3%
		計	321	332	11	3%
		連結売上消去	-227	-236	-9	-
		合計	362	365	3	1%
連結営業利益			4	11	7	149%

〔炭素製品〕 炭素繊維・炭素材料はともに減収となるも、国内外でのコスト削減を進め、損失縮小。

〔機能樹脂〕 PPSが減収となる一方、LiB用バインダー向けPVDFとシェールオイル・ガス掘削用途向けPGAが拡大し合わせて増収となったが、PVDFの中国新プラントの費用増があり、減益。

KUREHA

セグメント別実績【化学製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			15年3月期 実績	16年3月期実績		
				金額	増減	
連結売上高	ク レ ハ	工業薬品	106	94	-12	-11%
		農薬	98	95	-3	-3%
		医薬品	99	74	-25	-25%
	計		303	263	-40	-13%
	連結子会社		88	78	-10	-11%
	連結売上消去		-35	-29	6	-
合計			355	312	-44	-12%
連結営業利益			79	48	-32	-40%

〔工業薬品〕 無機・有機薬品ともに減収となり、減益。

〔農薬〕 農業・園芸用殺菌剤の出荷減により減収となるも、原価低減などにより、増益。

〔医薬品〕 医薬品の一時金収入がなくなったことで、減収・減益。

KUREHA

セグメント別実績【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位:億円)

			15年3月期 実績	16年3月期実績		
				金額	増	減
連結売上高	ク レ ハ	業務用包装資材	118	79	-40	-34%
		家庭用品	175	190	15	9%
		計	293	269	-25	-8%
	連結 子 会社	業務用包材(海外)	124	120	-4	-3%
		その他	148	131	-17	-11%
		計	272	251	-21	-8%
	連結売上消去		-100	-77	23	-
合計		465	442	-23	-5%	
連結営業利益			37	36	-0	-1%

〔業務用包装資材〕 包装フィルムは堅調に推移するも、前期に大口出荷のあった包装機械が減少し、減収・減益。

〔家庭用品〕 増設プラントの減価償却費負担が増したものの、「NEWクレラップ」の売上が増加し、増収・増益。

KUREHA

セグメント別実績【建設関連・その他関連】

株式会社クレハ

【建設関連】

(単位:億円)

		15年3月期 実績	16年3月期実績		
			金額	増減	
連結売上高	建設関連事業	257	246	-10	-4%
	連結売上消去	-89	-84	5	-
	合計	167	162	-5	-3%
連結営業利益		11	15	4	36%

【その他関連】

連結売上高	連結子会社	環境事業	104	99	-5	-4%
		運輸・倉庫事業	98	93	-5	-5%
		商社事業	23	21	-2	-7%
		その他	20	16	-4	-21%
		合計	244	229	-15	-6%
		連結売上消去	-92	-85	7	-
合計		152	144	-8	-5%	
連結営業利益		18	18	0	1%	

【建設関連】 震災復興関連の公共工事は堅調も民間工事やプラント建設工事が減少し、合わせて減収となるも、経費削減等により、増益。

【その他】 焼却炉更新工事に伴う産業廃棄物処理の減少で減収となるも、収益性の高い低濃度PCB処理が増加したことにより、利益は前期並み。

KUREHA

主要指標比較

株式会社クレハ

(単位：億円)

	15年3月期実績			16年3月期実績						
	連結	単独	倍率	連結	単独	倍率	対前年増減			
							連結	増減	単独	増減
設備投資額	176	138	1.3	121	115	1.1	-55	-31%	-23	-17%
減価償却実施額	83	47	1.8	99	59	1.7	16	20%	12	25%
研究開発費	50	44	1.1	49	44	1.1	-1	-2%	-0	-1%
有利子負債残高	866	631	1.4	797	617	1.3	-70	-8%	-14	-2%
金融収支	9	18	0.5	-6	13	-	-15	-	-5	-28%
期中平均為替レート	109.90円/\$、138.84円/€			120.13円/\$、132.80円/€						
期末為替レート	120.17円/\$、130.32円/€			112.68円/\$、127.70円/€						
従業員数(人)	4,123	1,769	2.3	4,087	1,812	2.3	-36	-1%	43	2%

KUREHA

特別損益内訳

株式会社クレハ

(単位:億円)

		15年3月期実績 金額		16年3月期実績 金額		増 減	
		連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
特 別 利 益	受 取 賠 償 金	3.1	2.7	2.2	1.5	-1.0	-1.3
	投資有価証券売却益	0.7	0.7	45.8	45.8	45.1	45.1
	固定資産売却益	0.4	—	0.1	—	-0.3	—
	そ の 他	0.1	0.2	0.8	1.2	0.8	1.0
	計	4.3	3.6	48.9	48.4	44.6	44.8
特 別 損 失	構造改革費用	—	—	44.9	29.6	44.9	29.6
	固定資産除売却損	10.6	10.2	11.3	10.5	0.7	0.3
	子会社整理損	7.5	9.0	—	—	-7.5	-9.0
	関係会社株式評価損	—	—	—	10.3	—	10.3
	出資金評価損	4.0	4.0	—	6.1	-4.0	2.1
	減損損失	—	—	4.6	4.6	4.6	4.6
	そ の 他	0.5	0.1	1.6	—	1.0	-0.1
計	22.6	23.3	62.4	61.1	39.8	37.8	

KUREHA

貸借対照表

株式会社クレハ

1. 資産の部

(単位:億円)

	15年3月末実績		16年3月末実績		増 減		(参考)15年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
現金・預金	78	24	66	23	-12	-1	56	11
売掛債権	290	165	302	158	12	-7	288	184
たな卸資産	328	245	332	256	4	10	330	240
その他流動資産	64	85	53	80	-11	-4	70	101
(小計)	759	519	754	517	-6	-2	744	535
有形固定資産	1,232	726	1,178	745	-54	19	1,231	732
無形固定資産	24	15	22	14	-2	-1	24	15
投資等	481	671	413	607	-69	-63	475	670
(小計)	1,737	1,411	1,613	1,366	-125	-45	1,730	1,416
資産 合計	2,497	1,930	2,366	1,883	-131	-47	2,474	1,951

2. 負債・純資産の部

	15年3月末実績		16年3月末実績		増 減		(参考)15年9月末	
	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独	連 結	単 独
買入債務	138	59	139	69	1	9	148	67
有利子負債	866	631	797	617	-69	-14	858	644
引当金	35	25	31	21	-4	-4	33	24
その他負債	252	200	207	171	-45	-29	203	170
(小計)	1,291	915	1,174	877	-117	-37	1,243	906
資本金	125	125	125	125	0	0	125	125
資本剰余金	100	102	100	102	-0	0	100	102
利益剰余金	842	743	894	755	53	12	864	770
自己株式	-45	-45	-45	-45	0	0	-44	-44
包括利益累計額	160	90	105	68	-55	-22	163	93
新株予約権	1	1	0	0	-0	-0	0	0
少数株主持分	24	-	13	-	-11	-	24	-
(小計)	1,206	1,016	1,193	1,006	-14	-10	1,231	1,046
負債・純資産 合計	2,497	1,930	2,366	1,883	-131	-47	2,474	1,951

KUREHA

キャッシュ・フロー

株式会社クレハ

(単位:億円)

		15年3月末実績		16年3月末実績	
		連 結	単 独	連 結	単 独
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	219	144	205	108
	資産及び負債の増減額	-63	-39	-22	5
	法人税等の支払額	-41	-29	-43	-28
	その他	11	14	0	19
		125	91	140	104
投資キャッシュ・フロー		-188	-153	-60	-59
財務キャッシュ・フロー		50	56	-93	-46
現金及び現金同等物に係る換算差額		4	0	2	-0
現金及び現金同等物の増減額		-8	-6	-12	-1
現金及び現金同等物の期首残高		87	30	78	24
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額		-2	-	-	-
連結子会社の非連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		0	-	-	-
現金及び現金同等物の期末残高		78	24	66	23

KUREHA

Ⅱ. 2017年3月期業績予想

2017年3月期業績予想 概要 (1)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	17年3月期予想 【IFRS】 (2Q)
	(650)
売上収益	1,420
	(35)
営業利益	105
	(35)
税引き前利益	105
	(28)
親会社当期利益	80

(単位：億円)

	17年3月期予想 【IFRS】
設備投資額	165
減価償却実施額	108
研究開発費	54
有利子負債残高	797
金融収支	0
為替レート	110円/\$ 125円/€
1株当たり当期利益	46.55
配当金	年間 11円 (中間 5.5、期末 5.5)
配当性向	23.6%
従業員数(人)	4,391

KUREHA

2016年3月期実績 IFRSへ置き換え

株式会社クレハ

2016年3月期実績を【日本基準】から【IFRS】に置き換え、2017年3月期予想と比較

(単位：億円)

	16年3月期実績 【日本基準】		16年3月期実績 【IFRS】 (監査前参考値)	
売上高	1,425	売上収益	1,407	→ [主な差異要因] 代理取引分控除(△41億円)、連結子会社追加(+36億円)、営業外費用の売上割引を組替(△5億円)。
(ア) セグメント営業利益計	128	(ア)+(イ)+※1 セグメント営業利益計	125	
調整	-2	調整	-1	→ ※1 売上割引組替による影響△5億円あり。
		①+③-※3 その他の収益	8	→ ※2 連結子会社追加による調整等△4億円あり。
		②+④+※1+※2 その他の費用	59	
営業利益	126	営業利益	73	
① 営業外収益	5			
(イ) 持分利益	2			
金融収益	8	金融収益	8	→ ②の内、売上割引(5億円)は売上収益控除で組替。
② 営業外費用	7			
金融費用	14	金融費用	16	
経常利益	120			
③ 特別利益	49			→ ※3 ③の内、有価証券売却益46億円は、「その他の収益」、「金融収益」のいずれにも含まず。
④ 特別損失	62			
税引き前利益	106	税引き前利益	65	→ ④は構造改革費用45億円、固定資産除売却損11億円などを含んでおり、「その他の費用」へ。
親会社当期純利益	73	親会社当期利益	49	

2017年3月期業績予想 概要 (2)

株式会社クレハ

(単位：億円)

	16年3月期実績 【IFRS】 (監査前参考値)		17年3月期予想 【IFRS】
売上収益	1,407	売上収益	1,420
セグメント営業利益計	125	セグメント営業利益計	110
調整	-1	調整	0
その他の収益	8	その他の収益	80
その他の費用	59	その他の費用	85
営業利益	73	営業利益	105
金融収益	8	金融収益	6
金融費用	16	金融費用	6
税引き前利益	65	税引き前利益	105
親会社当期利益	49	親会社当期利益	80

〔主な差異要因〕

「その他の収益」に補助金収入80億円、
「その他の費用」に固定資産圧縮損70億円
及び固定資産除売却損15億円を見込む。

16/3期には構造改革費用45億円あり。

16/3期には為替差損8億円あり。

KUREHA

2017年3月期業績予想 概要 (3)

株式会社クレハ

2016年3月期 実績 (IFRSベースでの換算参考値)

(単位: 億円)

	機能製品	化学製品	樹脂製品	建設関連	その他 関連	セグメント 計	調整	全社
売上収益	355	306	421	162	163	1,407		1,407
消去							-1	
その他の収益							8	
その他の費用							59	
営業利益	14	47	33	15	17	125	-52	73
金融収益							8	
金融費用							16	
税引き前利益								65
親会社当期利益								49

2017年3月期 予想 (IFRS)

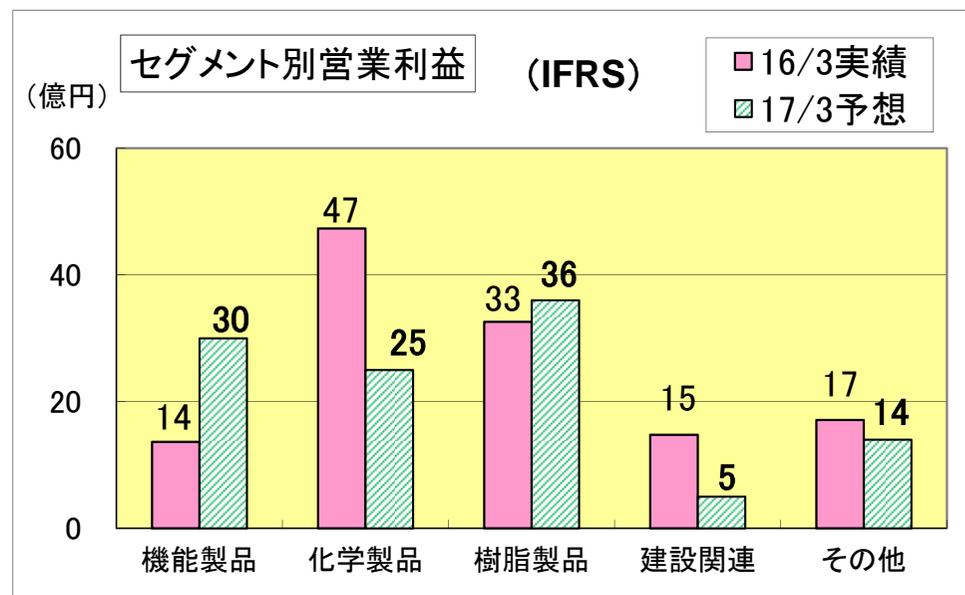
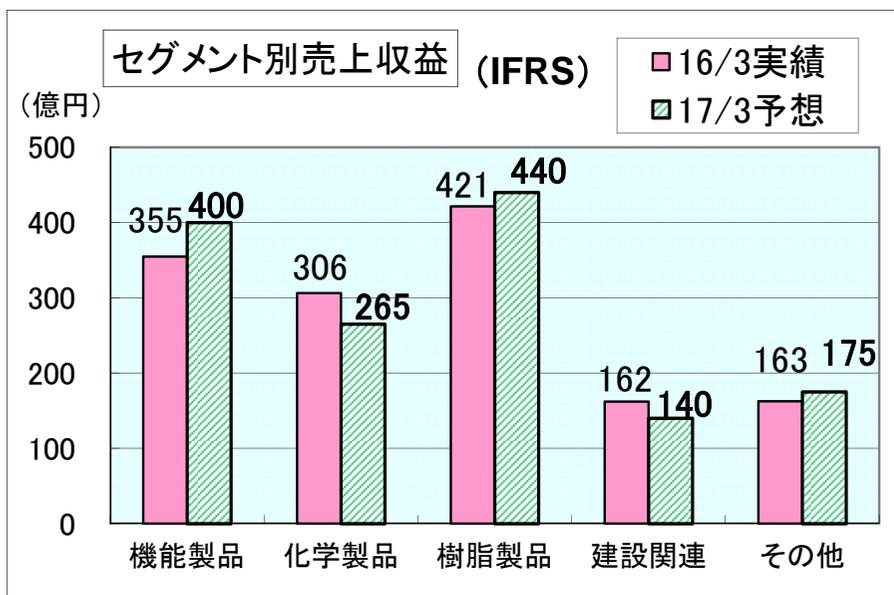
(単位: 億円)

	機能製品	化学製品	樹脂製品	建設関連	その他 関連	セグメント 計	調整	全社
売上収益	400	265	440	140	175	1,420		1,420
消去							0	
その他の収益							80	
その他の費用							85	
営業利益	30	25	36	5	14	110	-5	105
金融収益							6	
金融費用							6	
税引き前利益								105
親会社当期利益								80

KUREHA

2017年3月期業績予想 概要 (4)

株式会社クレハ



【セグメント別営業利益の主な変動ポイント】

〔機能製品〕 炭素製品の構造改革による採算改善、PVDFの売上拡大により、増益。

〔化学製品〕 薬価改定と後発医薬品伸長の影響、農薬市場の低迷による売上減少で、減益。

〔樹脂製品〕 業務用包装フィルムのグローバル展開とコスト削減により、増益。

〔建設〕 震災復興需要の減少、工賃・資材費等の上昇により、減益。

〔その他〕 環境事業は売上拡大するも、競争激化や開発費の増加等により、減益。

セグメント別予想【機能製品】

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		(IFRS換算)	(IFRS)			
		16年3月期	17年3月期予想			
		実績	金額	増減		
連結売上収益	クレハ	52	41	-11	-22%	
	炭素製品	213	265	52	24%	
	機能樹脂	4	4	0	2%	
	その他					
	計	270	310	40	15%	
	連結会社	炭素製品(中国)	16	9	-7	-43%
	その他	311	291	-20	-6%	
計	327	300	-27	-8%		
連結売上消去		-242	-210	32	-	
合計		355	400	45	13%	
連結営業利益		14	30	16	120%	

〔炭素製品〕 前期での構造改革および製品価格改定などの効果により、採算改善。

〔機能樹脂〕 PVDFはLiB用バインダー向けを中心に増収・増益。

シェールオイル・ガス掘削用途向けのPGAは増収となるものの、高単価の在庫払い出しにより、前期並みの損失。

PPSは自動車向けを中心に堅調に推移する。(今夏、いわき事業所で10,700トン／年に増強)

以上により、前期比 **増収・増益**

KUREHA

セグメント別予想【化学製品】

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		(IFRS換算) 16年3月期 実績	(IFRS) 17年3月期予想			
			金額	増	減	
連結売上収益	ク	工業薬品	94	85	-9	-10%
	レ	農薬	95	80	-15	-15%
	ハ	医薬品	74	55	-19	-26%
		計	263	220	-43	-16%
		連結子会社	72	75	3	3%
		連結売上消去	-29	-30	-1	-
	合計	306	265	-41	-13%	
連結営業利益		47	25	-22	-47%	

〔工業薬品〕 原料価格変動による製品価格変動の影響を受け、減収・減益。

〔農薬〕 農業・園芸用殺菌剤は、農薬市場の低迷と在庫調整により、減収・減益。

〔医薬品〕 薬価改定および後発医薬品伸長の影響から、減収・減益。

以上により、前期比減収・減益

KUREHA

セグメント別予想【樹脂製品】

株式会社クレハ

(単位: 億円)

			(IFRS換算) 16年3月期 実績	(IFRS) 17年3月期予想		
				金額	増減	
連結売上収益	ク レ ハ	業務用包装資材	79	78	-1	-1%
		家庭用品	185	192	7	4%
		計	264	270	6	2%
	連結 子 会社	業務用包材(海外)	125	136	11	9%
		その他	104	110	6	5%
		計	230	246	16	7%
	連結売上消去		-72	-76	-4	-
合計		421	440	19	4%	
連結営業利益			33	36	3	10%

〔業務用包装資材〕 包装フィルムのグローバル展開とコスト削減により、増収・増益。

〔家庭用品〕 家庭用品は増収を見込むものの、市場拡大に向けた経費増があり、利益横ばい。

以上により、前期比増収・増益

KUREHA

セグメント別予想【建設関連・その他関連】

株式会社クレハ

【建設関連】

(単位: 億円)

		(IFRS換算) 16年3月期 実績	(IFRS) 17年3月期予想		
			金額	増減	
連結売上収益	建設関連事業	212	210	-2	-1%
	連結売上消去	-50	-70	-20	-
	合計	162	140	-22	-14%
連結営業利益		15	5	-10	-66%

【その他関連】

連結売上収益	連結会社	環境事業	99	112	12	12%
		運輸・倉庫事業	90	88	-3	-3%
		病院事業	36	37	2	5%
		その他	23	18	-5	-22%
		計	248	255	6	3%
	連結売上消去	-86	-80	6	-	
合計		163	175	12	8%	
連結営業利益		17	14	-3	-18%	

【建設関連】

震災復興関連工事の減少に加え、工賃・資材費の上昇を見込み、減収・減益。

【その他】

〔環境事業〕 低濃度PCB処理事業を拡大するも、産業廃棄物処理事業の競争激化と技術開発費の増加などから、減益。

KUREHA

予想キャッシュ・フロー

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		16年3月末 実績(連結)	17年3月末 予想(連結)
営業キャッシュ・フロー	償却前利益	205	213
	資産及び負債の増減額	-22	-65
	法人税等の支払額	-43	-25
	その他	0	75
		140	198
投資キャッシュ・フロー		-60	-169
財務キャッシュ・フロー		-93	-3
現金及び現金同等物に係る換算差額		2	-
現金及び現金同等物の増減額		-12	1
現金及び現金同等物の期首残高		78	66
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額		-	-
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	1
連結子会社の非連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		-	-
現金及び現金同等物の期末残高		66	68

KUREHA

「中計 Kureha's Challenge 2018」 定量計画の置き換え

株式会社クレハ

2018年度定量計画 【日本基準】から【IFRS】に置き換え

【日本基準】

	売上高	営業利益	親会社 当期利益
機能製品	550	70	
化学製品	300	20	
樹脂製品	500	50	
建設	130	3	
その他	220	17	
全社	1,700	160	90

【IFRS】

	売上収益	セグメント 営業利益	その他の収益 その他の費用	営業利益	親会社 当期利益
機能製品	500	70			
化学製品	280	20			
樹脂製品	470	45			
建設	130	3			
その他	220	17			
(小計)		(155)			
共通			△15		
全社	1,600			140	90

* 売上高1700億円⇒1600億円
～代理取引、売上割引の計上変更

* 営業利益160億円⇒140億円
～売上割引の計上変更、
その他の収益・費用の計上変更

* 親会社当期利益は変更なし

KUREHA

Ⅲ. トピックス (2015年4月～2016年5月)

トピックス (2015年5月～2016年5月)

株式会社クレハ

1. 全 般

- | | | |
|-------|-----|--|
| 2015年 | 5月 | 2017年3月期決算よりIFRSを任意適用することを発表。 |
| | 10月 | 中間配当を当初の予定通り5.5円とすることを発表。 |
| | 12月 | 「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を制定。 |
| 2016年 | 3月 | 新中期経営計画「Kureha's Challenge 2018」を策定。 |
| | 4月 | 新中計達成のための体制強化として、樹脂加工研究所、プロセス開発研究所、社長直轄の“新事業創出プロジェクト”の設置を含む組織改正を実施。 |
| | 4月 | 山形大学と包括的な産学連携推進に関する協定を締結。 |
| | 4月 | 期末配当を当初の予定通り5.5円とすることを発表。 |
| | 4月 | 当社株式等の大規模買付行為への対応策(買収防衛策)の更新について、定時株主総会に付議することを発表。 |
| | 4月 | 平成28年熊本地震の被災者の方々に、義援金1千万円を日本赤十字社を通じて寄付。 |
| | 5月 | 女性活躍を含め全社員活躍に向けた諸施策の提言・環境整備および多様性に対応した支援・相談体制の構築を目的に、社長直轄の“輝きアップ推進プロジェクト”をスタート(5月21日)。 |
| | 5月 | 単元株式数を100株に変更(関連する定款の変更を含む)する決議をしたこと、および株式併合(10株を1株に併合)を定時株主総会に付議することを発表(10月1日に変更予定)。 |

トピックス (2015年4月～2016年5月)

株式会社クレハ

2. 機能製品

- | | | |
|-------|-----|--|
| 2015年 | 8月 | 成形断熱材「クレカFR」等、炭素繊維製品の価格改定を発表。 |
| | 12月 | リチウムイオン二次電池材料事業を行う株式会社クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン(KBMJ)の株式取得および合併解消について発表。 |
| 2016年 | 1月 | 「上海呉羽化学有限公司」が「呉羽(上海)炭繊維材料有限公司」に社名を変更。 |
| | 4月 | クレハがKBMJのLiB用バインダー・負極材事業を継承し、製造・販売を開始。 |

3. 化学製品

- | | | |
|-------|----|-------------|
| 2016年 | 1月 | 塩酸の価格改定を発表。 |
|-------|----|-------------|

4. 樹脂製品

- | | | |
|-------|-----|--|
| 2015年 | 9月 | キッチンさん「フライパン用ホイルシート 厚手」「レンジフードフィルター」リニューアル新発売。 |
| | 10月 | キッチンさん「フライパン用ホイルシート」 テレビCM 「キッズ人形劇」編の放映スタート。 |
| | 11月 | 業務用包装フィルムの拡販のため、クレハロンオーストラリアPTY.Ltd.を設立。 |
| 2016年 | 1月 | 使い勝手の向上を追求し、「NEWクレラップ」の13年連続リニューアルを実施。 |
| | 1月 | キッチンさん「マチ付きフリーザーバッグ」「マチ付きストックバッグ」をリニューアル。 |

5. その他

- | | | |
|-------|-----|--|
| 2015年 | 11月 | 低濃度PCB廃棄物無害化処理事業を行っているクレハ環境が、新たに変圧器やコンデンサなどの微量PCB汚染廃電気機器(筐体)の無害化処理認定を取得。 |
|-------|-----|--|

KUREHA

IV. 連結子会社の概要

連結子会社の概要 (1)

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		15年3月期		16年3月期		増 減	
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
株式会社クレハ		864	1,930	801	1,883	-62	-47
株式会社クレハトレーディング・グループ2社		286	132	251	122	-35	-11
機能製品	株式会社クレハ	268	-	270	-	2	-
	株式会社クレハトレーディング・グループ2社	98	-	80	-	-18	-
	(株)クレハ・バッテリー・マテリアルズ・ジャパン・グループ2社	61	42	68	19	8	-23
	クレハ エクステック株式会社	22	27	25	18	3	-8
	クレハエクストロン株式会社	22	21	21	22	-0	2
	Kureha GmbH	14	11	13	11	-1	-0
	Kureha America Inc.グループ4社	76	298	66	279	-11	-19
	上海呉羽化学有限公司	19	38	15	25	-4	-13
	呉羽(中国)投資有限公司・グループ3社	9	151	43	140	34	-11
	連結調整	-227	-	-236	-	-9	-
計		362	-	365	-	4	-
化学製品	株式会社クレハ	303	-	263	-	-40	-
	株式会社クレハトレーディング	88	-	78	-	-10	-
	連結調整	-35	-	-29	-	6	-
計		355	-	312	-	-44	-
樹脂製品	株式会社クレハ	293	-	269	-	-25	-
	株式会社クレハトレーディング	77	-	72	-	-6	-
	クレハ合繊株式会社	37	34	36	35	-1	1
	Kureha America Inc.グループ4社	16	9	20	10	4	-
	欧州包材・グループ5社	86	66	90	65	4	-1
	クレハベトナム	37	50	30	41	-8	-9
	連結調整	-82	-	-73	-	9	-
計		465	-	442	-	-23	-

連結子会社の概要 (2)

株式会社クレハ

(単位: 億円)

		15年3月期		16年3月期		増	減
		売上高	総資産	売上高	総資産	売上高	総資産
建設	クレハ錦建設株式会社・グループ4社	218	114	212	121	-6	7
	株式会社クレハエンジニアリング	39	25	35	30	-4	5
	連結調整	-89	-	-84	-	5	-
	計	167	-	162	-	-5	-
その他	株式会社クレハ環境	89	77	85	83	-4	5
	株式会社クレハ分析センター	15	6	14	6	-1	0
	クレハ運輸株式会社・グループ7社	98	61	93	61	-5	0
	株式会社クレハトレーディング	23	-	21	-	-2	-
	クレハサービス株式会社	5	10	5	11	-0	1
	クレハスタッフサービス株式会社	15	6	11	6	-4	-0
	連結調整	-92	-	-85	-	7	-
計	152	-	144	-	-8	-	
(連結子会社数)		(37)		(38)		(1)	
合計(連結)		1,502	2,497	1,426	2,366	-76	-131
持分法適用会社	南通匯羽豊新材料有限公司	38	-	31	-	-7	-

※ 2016年3月期連結子会社 38社(前期比1社増)、持分法適用関連会社 1社(前期と同じ)

→内訳: 2015年11月、連結対象子会社「クレハロンオーストラリアPTY.Ltd.」を設立し、「樹脂製品」欧州包材・グループに含む。

KUREHA

- ・ 本資料はあくまで当社をより深くご理解いただくための資料であって、本資料による投資等何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・ 本資料は、現時点で入手可能な情報に基づいて当社の判断により作成されておりますが、実際の業績が様々な要素により計画とは異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ・ 本資料のご利用に関しましては、ご自身の判断と責任にてお願いいたします。